

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

① 運営安定化基金積立

本会の事業運営の財政基盤の安定化を図るため、計画的に計上している。

② 退職給付引当金

職員の退職金に備えるため、当期末の自己都合要支給額を計上している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式による。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及び残高

基本財産及び特定資産の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
退 職 積 立 金	1,801,000	430,000	2,030,000	201,000
運営安定化基金積立金	10,300,000	2,200,000	0	12,500,000
合 計	12,101,000	2,630,000	2,030,000	12,701,000

3. 基本財産および特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
退 職 積 立 金	201,000	0	201,000	201,000
運営安定化基金積立金	12,500,000	0	12,500,000	0
合 計	12,701,000	0	12,701,000	201,000